

綾羅山まつり開催

今年もみやざき物産館に綾羅山が登場です。この綾羅山は綾町の井上幸精氏に製作をご依頼しまして今年で3回目となります。綾羅山は製作にあたり、事前に土台となる木枠・苔類・岩・石・花木・竹・ひな人形などデザインに応じて準備し、現場で完成のイメージしながら作り上げていきます。生きた金魚も元気づけに泳いでいます。最後にひな人形を飾り綾羅山のできあがりです。製作時間は丸1日以上は要します。女の子の成長を心から願いながらコソコソと一生懸命に作り上げられた綾羅山は苔の香りが漂い、眺めていると本当に癒される気持ちになってきます。ご来館いただきましたお客様も写真撮影をしながら「よくできていますね。」と話題になっていました。期間中、毎日乾燥しないように水分を補給していくうちに小さかったお魚のとう・椿なども少しずつ大きくなり成長を実感することもできました。

長年の伝統行事が今日までも受け継がれていることは本当に貴重でこの時期は綾町のあちこちにいろんな思惑を醸したデザインの綾羅山が飾られています。みやざき物産館の綾羅山まつりは2月16日～3月10日に開催しました。

なお、綾町商工会主催で2月22日～3月9日まで素敵な商品が当たる「綾山まつりスタンプラリー」にも参加しました。(営業課 前田)

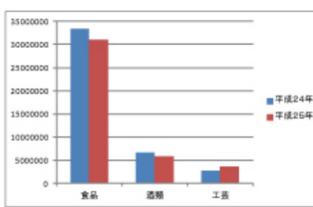


みやざき物産館の1～2月の売上情報

みやざき物産館 KONNE の1月～2月の売上は、前年比 食品93%・酒類86%・工業132%、全体では95%となりました。食品では宮崎牛やセト糖(ご贈答品)がよく出で、酒類は全体の売上の12%を占める焼酎が苦戦しましたが、その他の種類は対前年超えとなりました。工業は「みやざき犬」グッズが種類もお求めになるお客様も増え、昨年の倍近く、また、新しく実演販売のアロマオイル等が売上を伸ばしました。

(営業課 演田)

みやざき物産館の1～2月の売上比較



毎度ありがとうございます!

宮崎銀行からの出向で、平成25年4月より上海事務所にお世話になっております。大学時から中国へは何度も旅行に行っていました。この十数年の発展振りには驚かされます。

日中関係や大気汚染、輸出制限等、対中国ビジネスにおいては厳しい環境が続いていますが、依然として非常に魅力のある市場です。少しでも多くの方が中国市場に興味を持っていただく様に尽力していきたいと思っております。

今後とも、皆様の御指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

上海事務所 副所長 大山 功児

大山副所長は、学生時代一人旅で中国桂林に一月滞在されるほどの中国通です。中国に対する熱い思い、そして宮崎銀行で培われた豊富な知識と経験がいつも助けていただいております。今後とも県の物産振興のため頑張っていきますよ! (上海事務所 大山)

平成25年4月から上海事務所に着任しました大生です。中国は依然として貿易関連法令の障壁や日中間の政治的問題等、物産・貿易に関しては厳しい状況が続いておりますが、現在もおおらかな成長を続ける魅力的な市場です。そんな中国のタイムリーな情報を提供すべく常にアンテナを張りめぐらせ、毎日の業務に取り組みしております。

今後とも皆様の温かい御指導・御鞭撻のほどよろしくお願いたします。

上海事務所 所長 大生 翔太郎

大生所長は、常に周囲に気を配れる思いやりのある方で、事務スタッフはもちろん、県人会、県内企業の方からの信頼も厚く、とても頼れる所長です。これからも今度まで以上に上海事務所を盛り上げてまいります! (上海事務所 大山)

会員の皆様からのコラム・ご意見を募集しています! 会員の皆様からの物産貿易振興センターに対するご意見や、商品開発、貿易等にまつわるエピソードなどをお待ちしております。体裁は自由です。FAX、郵便またはメールでどうぞ。

発行 公益社団法人 宮崎県物産貿易振興センター 〒880-0804 宮崎市宮田町1番6号 県庁8号館 TEL: 0985-22-7389 FAX: 0985-22-7497 URL: http://www.m-tokusan.or.jp/ E-Mail: info-00@m-tokusan.or.jp

宮崎県物産貿易振興センター NEWS Vol.46

第48回 スーパーマーケット・トレードショーへ出展

2月12日～14日の3日間、東京ビッグサイトにおいて開催された国内最大級の展示商談会「スーパーマーケット・トレードショー」に「宮崎県ブース」を出展しました。

主催者の新日本スーパーマーケット協会の発表によりますと、全体で出展者は1,402社・団体で、来場者は81,828人でした。

今回で3回目の出展となる「宮崎県ブース」には22企業・団体が参加し、積極的に流通バイヤーに自社商品を売り込みました。

既に、商談が成立した企業もあり、多くの出展企業から満足のいく展示商談会だったという声をいただきました。

来年度も出展者アンケート等を参考にしながら、ひとつでも商談成立につながるような支援の取り組みを行っていきます。(企画課 上原)



食品表示研修会開催

1月20日に消費経済研究所の福地祐治氏を講師にお迎えし「食品表示の適正化について」の研修会を40社72名のご参加をいただき開催しました。

食品表示の規定を一元化するための食品表示法の改正と、昨年発生したホテル、百貨店、レストラン等における表示問題について、具体的な例をあげ注意点などをご講演いただきました。「食品表示法」については、これから施行に向け具体的な表示基準が作成されるとの事ですので、今後とも随時「食品表示の研修会」を開催し、フォローしていきたいと思っております。(営業課 西山)

売り方・魅せ方・マーケティングの講習会開催

2月5日に「もっと売れる! 宮崎県産品販売手法のヒミツ」と題して売り方・魅せ方・マーケティングの講習会を開催いたしました。宮崎県産品アドバイザーで、当センターの商品開発支援事業で商品開発の指導をお願いしているカテナ琳の宮田理恵氏に講演いただき、47社73名の参加がありました。今回、はじめて販売に関する講演会を開催しましたが、付加価値をもたせる商品づくりのお話など大変興味深い講演で、参加者からも大変好評でした。今後このような講演会を開催していきたいと思っております。(営業課 西山)



宮崎フェア in シンガポール開催

1月15日から28日の14日間、シンガポールのスーパー2店舗(フォーシーズンズグルメマーケット、ロチェスターマーケット)において宮崎フェアを開催し県内企業11社の商品を販売しました。

16日から18日にかけては集中プロモーションとして3社の県内企業が現地に渡航し、現地スーパーのスタッフと協力しながら、実演販売を行いました。フォーシーズンズグルメマーケット店では、平日限定で宮崎の食材を使った弁当の販売も行われ、メニューの一つ『チキン南蛮』は好評でした。

また、18日には、シンガポール内のショールームを借りて、メディアを対象に、現地高級日本料理店『着』の料理長高橋氏による料理教室を開催しました。参加者は、高橋氏の県産品を使用したオリジナル料理を堪能し、宮崎に関心を持ってくださいました。(企画課 柏木)



みやざき 輸出促進研修会を開催

1月27日、宮崎市のJA・AZMホールにおいて、3名の講師を招き「みやざき輸出促進研修会」を開催しました。

はじめに、「マレーシアにおけるハラール認証」と題して、ジェトロ(日本貿易振興機構)の手島恵さんにご講演いただきました。次に、ジェトロの鶴見憲治さんに、「海外バイヤーとの効果的な商談ノウハウ」について、商談に際しての準備や方法等を、最後に、県海外市場営業支援トレーダーの田草川雅彦さんに、「香港輸出のための準備と心構え」について、海外ビジネスに取り組み際のリスクや対策等をご講演いただきました。

当センターは、今後このような研修会等を開催していきます。販路開拓への参考として、是非ご利用ください。(企画課 山本)



マレーシア・ベトナム 視察ミッション開催報告

2月16日から20日にかけて、ASEAN地域向け食品輸出の可能性調査のため、「マレーシア・ベトナム視察ミッション」を実施し、本県企業5社・1団体が参加し、事務局を含む総勢15名で渡航しました。

マレーシアにおいては、ジェトロアラランブル事務所から現地状況の説明を受け、キュービー・マレーシア工場やスーパー等の商業施設の視察を行いました。キュービー・マレーシア工場では、イスラム教徒が安心して食せる「ハラール認証」を取得しており、現地でのハラール認証の取得方法や原料調達方法など、丁寧に説明いただきました。また、伊勢丹マレーシアでの現地バイヤーとの意見交換や、マレーシア宮崎県会の方々との交流を通じ、様々な貴重なお話を聞くことができました。

ベトナムにおいては、ジェトロホーチミン事務所からベトナムの概況について説明を受けた後、スーパー等の商業施設などを視察し、日本食品の販売状況等の調査を行いました。

今回の現地調査により得られた情報を今後の海外展開事業に役立てていきたいと考えております。(企画課 柏木)



新宿みやざき館 KONNE 通信

温かい陽射しが垣間見られる季節となりました。店舗の周辺も少し賑わいが感じられ、2月の新宿KONNEは、降雪の影響が大きく思い通りの営業ができませんでした。3月は創業祭を軸とした営業展開で創業日当日はお花の配布やみやざき犬の応援を予定しています。

さて、現在、新宿KONNEではきんかん、日向夏といった季節感のある果物を大きく展開しています。新宿KONNEのお客様にはすっかり馴染みとなっている青果物です。同時にご紹介コーナーでは、日向夏関連産材をまとめて季節感を盛り上げています。

また、商品紹介のさらなる強化のため軽食コーナーで商品情報のご案内を始めました。これは実際の商品の味わいや盛りつけなどを体感してもらい、購入の希望が

あれば同じ商品が買える、という形を目標にしています。今後、商品情報と提供メニューの変化が重要になって来ると考えられますが、商品の説明や紹介などは今後益々力を入れていかなければいけないと考えています。この軽食の施策を手始めに色々な形で取り組んでいきたいと思っています。

旬食ラウンジ「みやざき物産館ミニアンテナショップ」

当センターでは、県産品の販路拡大を図るため、グランフロント大阪うめきた広場の旬食ラウンジに「みやざき物産館ミニアンテナショップ」を2月1日から3月21日までの期間限定で設置しました。

旬食ラウンジは飲食店の情報を集めたウェブサイト運営する「ぐるなび」が平成25年4月にオープンさせた旬の食材情報を発信するお店です。

今回は日向夏やきんかんなどの関連商品、せんざり大根、鶏炭火焼などの加工品のほかに、青果物(きんかん、日向夏、ミニ甘藷など)の販売も行いました。

3月1、2日には旬食ラウンジ前のうめきた広場において、「Umekki 春のおいしい食祭〜見る・食べる・感じる2日間〜」と題したイベントが開催され、本県焼酎10銘柄の試飲販売やJA宮崎経済連による漬物販売が行われ、多数のお客様で賑わいました。(企画課 松下)

新しい、宮崎の手仕事展

県内在住の若手工芸家(おおよそ45歳以下)11名による、工芸品展「新しい、宮崎の手仕事展」を岩田屋新館(1月22日から2月4日まで)及びアミュプラザ鹿児島(2月11日から2月26日まで)で開催しました。

岩田屋においては、福岡での出展が初めてであったり、お客様の入りや反応を心配するメンバーもいましたが、地下鉄の中吊り広告やダイレクトメールなどの効果もあり、来場者に恵まれ、目標額(400万円)をほぼ達成することができました。

アミュプラザ鹿児島においては、昨年度に引き続き2回目の開催であることから、リピーターのお客様にも多数ご来場頂きました。また、MBCラジオやテレビでの露出があったこともあり、売上額は昨年度より多い約360万円でした。

催事を終え、メンバーからは「成果があった。今後の制作に活かせることが多かった。」「お客様にゆっくりに、じっくり手に取って作品を見て頂けて嬉しかった。」などの意見があり、それぞれ成果が得られたようでした。

来年度のメンバー募集は4月以降に行います。興味のある方は当センターまでお問合せください。(企画課 松下)

